



曾於 畑かんセンターだより

Vol.62

大隅地域振興局 農林水産部
 曾於畑地かんがい農業推進センター
 〒899-8102 鹿児島県曾於市大隅町岩川5677
 TEL.099-482-1118

CONTENTS

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1P 曾於南部地区畑地かんがい事業完工記念碑除幕式 | 5P かんきつ類の剪定 |
| 2P 畑かんマイスター紹介 | 6P 水田の外来雑草農業経営収入保険 |
| 3P 農作業事故防止 | 7P 飼養管理のポイント |
| 4P 茶の秋冬防霜 | 8P 畜産農場の防疫対策 |

畑かんて育む緑豊かな大地

～曾於南部地区畑地かんがい事業完工記念碑除幕式が開催されました～



1

令和4年度にすべての工事が完了した曾於南部地区畑地かんがい事業の竣工を記念し、令和5年5月20日に輝北町の輝北ダムにおいて、記念碑除幕式が開催されました。国営事業が平成元年度に着手し、ダムやファームポンド等の基幹施設を、県営事業が平成10年度から着手し、末端4,000haの畑かん施設を整備して、令和4年度にすべての工事が完了しました。

輝北ダム



水を利用した営農で日本一の畑作産地を築こう！

畑かん利用は「畑かんマイスター」にご相談ください

曾於地区における畑かんの利用拡大を図るため、畑かんを積極的に活用した営農を実践されてる方を「畑かんマイスター」として、今年度は34人に委嘱しています。かん水効果や畑かん利用について、お近くの畑かんマイスターにお気軽にご相談ください。

また、畑かん営農に関することは、曾於畑地かんがい農業推進センターにご相談ください。

市町	地区	畑かんマイスター名	主要品目(畑作)	
曾於市	東部	今鶴 治信	はくさい、すいか、だいこん、さといも	
		三枝 勇太	さつまいも、ごぼう	
		三枝 豊	さつまいも、だいこん、ごぼう	
		佐野 克幸	さつまいも	
		野呂 洋和	ゆず	
	北部	迫 将嗣	ゆず、ねぎ、しょうが、ごぼう	
		長野 千治	きゅうり、ピーマン、トマト、なす、にがうり	
		松永 安雄	ゆず	
		飯野 孝仁	さつまいも、ごぼう、だいこん、さといも	
		上丸 勝芳	さつまいも、だいこん、ごぼう	
		鶴元 満雄	さつまいも、ごぼう、だいこん	
		西 聡一郎	さつまいも	
	大隅町	東部	青柳 健太	さつまいも、ごぼう、にんじん
		東部・北部	(株)岩永農園 代表取締役 岩永 庄八	さつまいも、だいこん、ごぼう
		大隅南・北部	(株)吉川農園 代表取締役 吉川 和敏	はくさい、にんじん、さつまいも、ごぼう、キャベツ
		大隅南	(株)原田農産 代表取締役 原田 浩郎	はくさい、すいか、さつまいも、キャベツ、ごぼう
		大隅南	村下 孝次	はくさい、さつまいも、ごぼう、キャベツ

市町	地区	畑かんマイスター名	主要品目(畑作)	
志布志市	松山町	尾上 智之	さつまいも、キャベツ	
		(有)福岡農産 代表取締役 福岡 裕幸	さつまいも、キャベツ	
	志布志町	(株)さかうえ 専務取締役 坂上 康博	キャベツ、ケール、ばれいしょ、飼料作物	
		坂元 英仁	花木	
	有明町	(株)たちきふあーむ 代表取締役 立木 幹雄	キャベツ、飼料作物、茶、かぼちゃ	
		立平 智之	キャベツ、茶、飼料作物	
		(有)徳城グリーン 代表取締役 徳重 宗護	さつまいも、だいこん、にんじん、ごぼう	
		宮吉 義秋	キャベツ	
	大崎町	南部	(有)7片平農産 代表取締役 片平 真佐江	だいこん、キャベツ、さつまいも
			富吉 民哉	さつまいも、ばれいしょ、だいこん、ごぼう
(有)高井田アグリ 代表取締役 本高 宗一郎		さつまいも、ごぼう、だいこん		
(株)宮迫農産 会長 宮迫 健作		ごぼう、だいこん、キャベツ		
(有)大崎農園 代表取締役 山下 義仁		だいこん、キャベツ、葉ねぎ		
鹿屋市		羅北町	新城 等	ごぼう、だいこん、さつまいも
	満永 良己	ごぼう、だいこん、キャベツ、さつまいも、さといも		

曾於市 19人
志布志市 8人
大崎町 5人
鹿屋市 2人



『見せる展示』ほ設置

曾於地域及び各市町畑地かんがい営農推進本部では、畑かんマイスター等による散水効果や散水器具の使用状況等を紹介する『見せる展示ほ』を設置し、のぼりを立てて実際の水利用の実践状況を広くPRしています。



←
ロールカーで「ごぼう」にかん水



←
レインガンで「さといも」にかん水



←
噴射ホースで「にんじん」にかん水

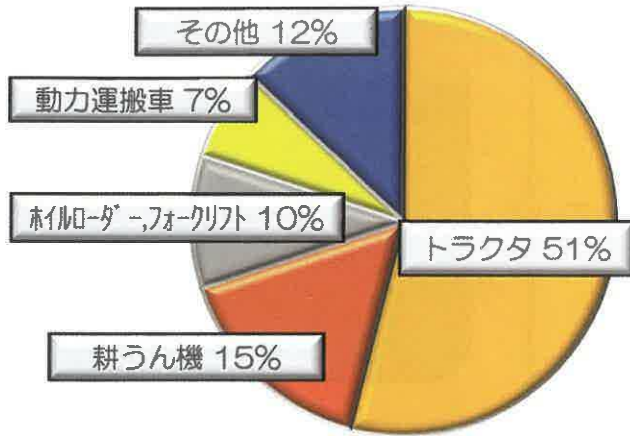


←
スプリンクラーで「だいこん」にかん水

※かん水状況は過去の事例です。

農作業事故防止について

1 農作業死亡事故の現状



(1) 農作業死亡事故の推移

本県では、農作業死亡事故が平成25年から令和4年までの10年間に130件発生しています。

(2) 農業機械作業の機種別発生状況

農作業死亡事故130件のうち、農業機械作業による死亡事故は105件発生しています。

機種別にみると、乗用トラクタが54件（51%）、耕うん機（管理機）が16件（15%）と続きますが、ホイールローダーやフォークリフトによる死亡事故も10件（10%）と目立っています。

2 乗用トラクターの安全3点セット



(1) 安全フレーム、安全キャブ

乗用トラクタの死亡事故原因は転落・転倒によるものです。安全キャブや安全フレームのないトラクタには乗車しないこと。

(2) シートベルト

安全フレームがあっても、シートベルトを締めなければ意味がありません。トラクタが転倒したら、投げ出されたり、トラクタの下敷きになります。

(3) ヘルメット

安全キャブ車では、転倒時、ガラス面に頭をぶつける事故もあります。

3 ホイルローダーの作業には資格が必要

ホイールローダーなどの建設機械は、道路交通法上の免許（大型特殊自動車免許等）だけでは作業できません。正しい運転知識がないまま作業すると、大きな災害に繋がります。フォークやバケット上に作業者を乗せる、ショベルの爪にロープを引っかけて荷を吊る等は法令違反となります。不幸な労働災害を無くすために、技能講習等を必ず受けましょう。

車両系建設機械（例） ・ホイールローダー ・パワーショベル	資格要件：機体重量 3トン以上・・・技能講習修了者 3トン未満・・・特別教育修了者
車両系荷役機械（例） ・フォークリフト ・ショベルローダー	資格要件：最大荷重 1トン以上・・・技能講習修了者 1トン未満・・・特別教育修了者
移動式クレーン（例） 	資格要件：つり上げ荷重 5トン以上・・・免許 5トン未満・・・技能講習修了者 1トン未満・・・特別教育修了者

茶の秋冬防霜について

一番茶を安定的に生産することは、茶業経営上、最も重要です。年によって秋整枝後に気温が高めに推移し、十分な耐凍性を獲得する前、初霜等によって一番茶となる冬芽が芽つぶれします。気象状況を考慮しながら、来春の一番茶芽を守りましょう。

1 どんな茶園が要注意か

- (1) 更新園などの芽重型の茶園
- (2) 被害を受けやすい品種（冬芽が遅くまで動いている）
- (3) 寒気が停滞しやすい茶園（盆地やくぼ地）

2 防霜の準備

- (1) センサーは、茶株内に埋もれないよう、板の上に設置する（写真2）
- (2) センサーは、圃場の周辺部を避けて、なるべく冷えやすい場所に設置する（外縁部から3m以上内部）。
- (3) スプリンクラーの場合、散水が周辺の道路に飛散しないように対策する。
- (4) 防霜開始前に装置（センサー及び防霜ファン、スプリンクラー等）が正常に作動するか必ず確認する。
- (5) 設定温度は冬芽の耐凍温度より、一般茶園では2℃、中切りや深切りを実施した更新園は4℃高めに設定する（※スプリンクラー防霜の場合、0℃制御活用した節水型防霜を行なう）。



写真1. 霜害を受けた茶園



写真2. センサーの設置位置

3 昨年度の日平均気温と耐凍性温度の推移

図1は令和4年度に冬芽の耐凍性を検定した結果です。気温低下とともに耐凍性は高まり、1月下旬～2月上旬には最も強い耐凍性を獲得し、2月下旬以降は、新芽の生育に合わせて、耐凍性も弱くなります。今年の4月上旬には、遅霜によって被害を受けた茶園がありました。耐凍温度の低下状況を確認し、特に芽つぶれしやすい秋整枝後～12月中旬と翌年2月中旬以降の防霜対策に留意してください。

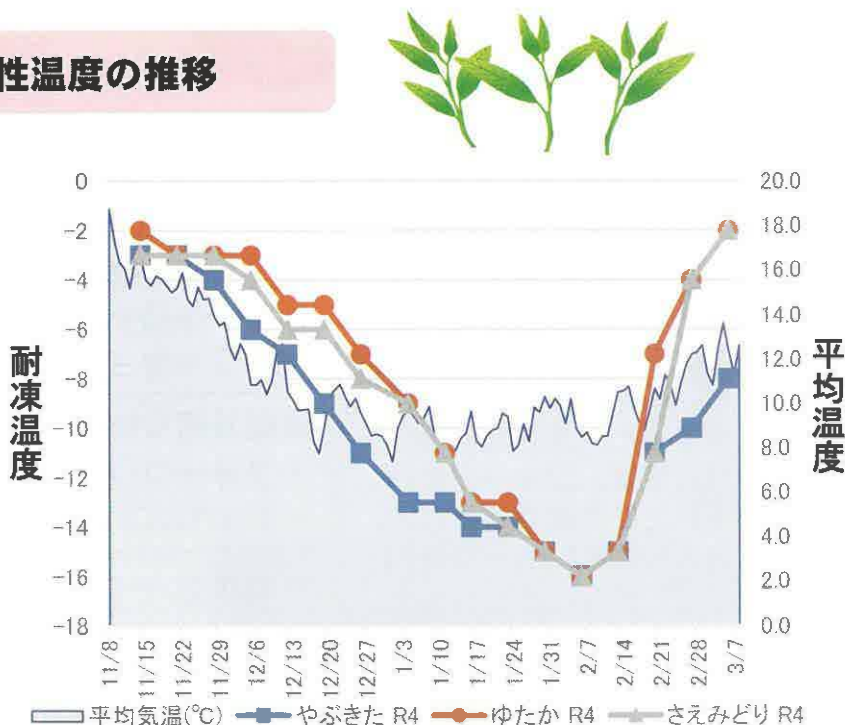
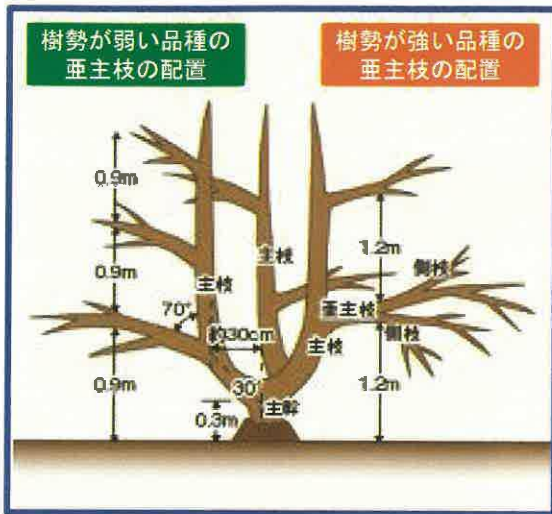


図1. 日平均気温と耐凍性温度の推移

かんきつ類の剪定のポイント

1 剪定の基本的考え方



(1) 目標とする樹形

3本主枝の開心自然形が最も一般的です。

ア 主枝の構成

主枝は主幹から垂直線に対して30から45度くらいに配置し、主枝先端は垂直線に対して20から30度の角度にします。

イ 亜主枝の構成

亜主枝は主枝の外側方向に伸ばし、水平に対し25から30度の角度にし、先端が下垂しないようにします。

ウ 側枝の構成

側枝は主枝、亜主枝の側方から出た枝で、果実をならせる枝です。

(2) 剪定の時期

寒さがゆるんだ2月中旬以降に実施します。

2 剪定前に間伐を考える

隣どうしの樹が接触してきたら、思い切って間伐します。残した樹（永久樹）の枝を間伐樹に誘引し、樹冠の拡大をはかります。



3 剪定のポイント（結果樹）

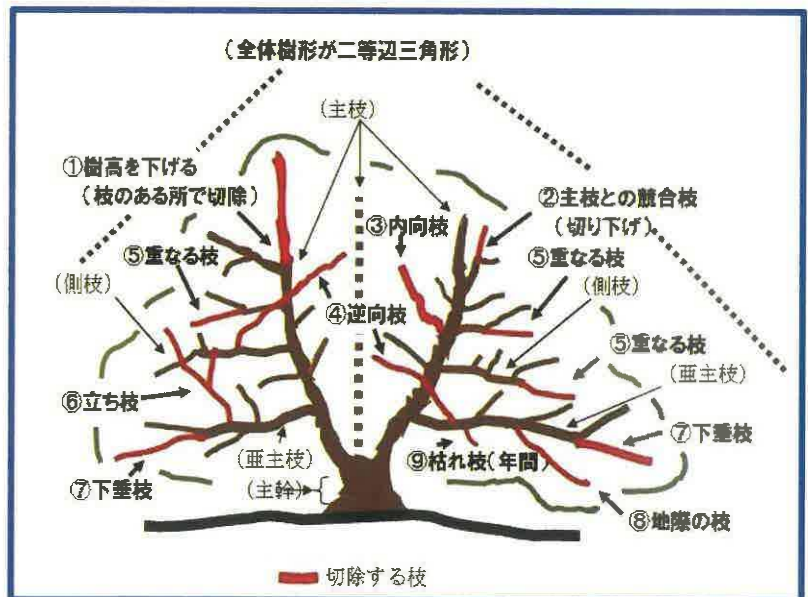
(1) 樹の骨格を決める

剪定を始める前に、樹全体を眺めて、主枝・亜主枝の配置を確認します。最初はノコギリで、邪魔する枝を抜きます。

(2) 剪定する枝

結果樹の剪定は間引き剪定が主体になり、主枝先端、樹の上部から進めていきます。剪定する枝は次のとおりです。

- ① 樹高切り下げ
- ② 主枝と同様な勢力のある枝
- ③ 樹の内側に伸びる枝
- ④ 主枝、亜主枝の伸長と逆の枝
- ⑤ 側枝が重なり効率の悪い枝
- ⑥ 亜主枝から立ち上がる枝
- ⑦ 亜主枝の先端で下垂する枝
- ⑧ 地際にすりそうな枝
- ⑨ 枯れ枝は黒点病の感染源になるので気づいたら剪定



(3) 日当たりに留意する

樹の内部に日光が入るように剪定します。全体の樹形が三角形になると同様に、主枝・亜主枝の先端も三角形になるように意識します。

水田の外来雑草「オオフサモ」について

1 オオフサモとは

- 近年大隅地域で拡大している外来種。
- 地下茎を広げて増える多年生雑草。
- 水路から水田への侵入が確認されている。

2 オオフサモの特徴

- 繁殖力が強く、茎の断片からも再生、増殖する。
→すきこむことで被害が広がるおそれがあります。

3 除草剤による防除

【防除効果が確認されている除草剤(2023年7月時点)】

- ロイヤント乳剤(落水散布)
 - ウィードコア1キロ粒剤
 - ウィードコアジャンボSD
- } **湛水散布**
(田面が露出すると効果が落ちます)

初期対策が
大切です！

不明な点があれば曾於畑かんセンター、市町、農協までお問い合わせください。



農業経営収入保険をご検討ください

1 収入保険とは

農業経営収入保険は、すべての農産物を対象に、自然災害や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補てんします。

青色申告を行っている農業者が対象で、令和5年分の青色申告の実績(見込み)があれば、令和6年1月から加入できます。また、自治体ごとに保険料の一部助成がある場合があります。

2 加入申請受付中

加入申請期限：令和5年11月末日まで

見積りだけでも試してみませんか？

お気軽にお問い合わせください！



お問い合わせ先
鹿児島県農業共済組合
曾於支所 収入保険課
TEL 099-479-3288(直通)



肉用牛繁殖牛の飼養管理のポイント

1 はじめに

R4年の曾於地域の繁殖牛の平均分娩間隔は397日で、近年、分娩間隔は400日前後です。(県登録協会調べ)。今回は、質の良い自給飼料と飲み水をメインに、繁殖ステージごとのポイントについて紹介します。

2 母牛は食べたエサをどう使うでしょうか

母牛は食べたエサの栄養を、まずは、母牛自身のために使います。次に、子牛のため(産乳)、最後に次の繁殖のために使います。(図1)。

母牛の十分な栄養が与えられないと繁殖に必要な栄養が不足し、繁殖成績の低下につながります。

つまり、しっかり栄養を供給することが大事です。

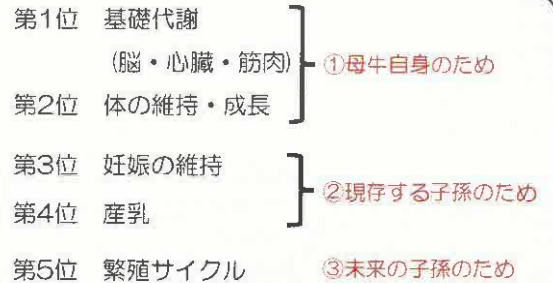


図1 栄養利用の優先順位

3 母牛に栄養をしっかり与えましょう

分娩2か月前から胎子の体重はぐんぐん増えていきます。(図2)このとき、母牛は胎子の成長のための栄養が必要です。また、分娩後は、母乳の生産のための栄養も必要です。

図3は、卵巣にある卵胞の発育段階を示しています。分娩前の期間も含め、60~80日かかって、発情、排卵となります。つまり、分娩前からこの細胞にしっかり栄養を供給することが大切です。

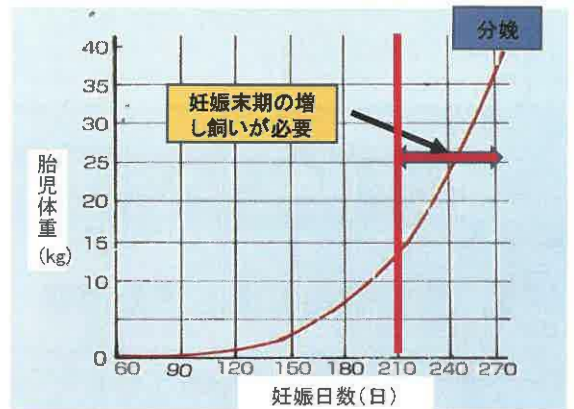


図2 妊娠月齢と胎児体重 ※日本飼養標準より

具体的には、妊娠末期(分娩2か月前)では維持期の約5割増、授乳期では維持期の約2倍の栄養が必要です。(図4)

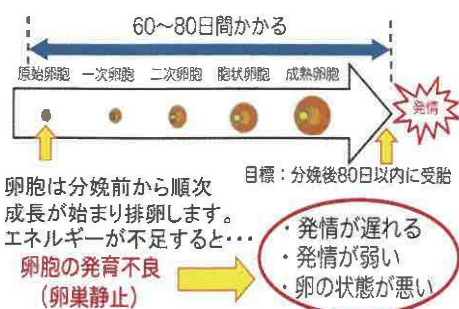


図3 卵胞の発育期間 ※Britt,1995より

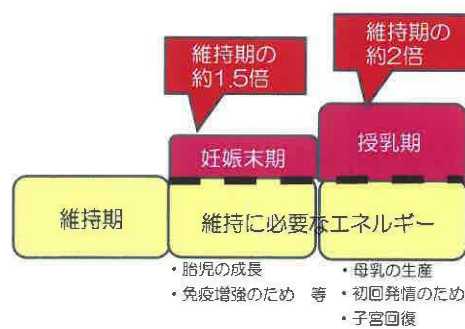


図4 母牛の養分要求量 ※日本飼養標準より



写真1 鉱塩



写真2 左の写真は清掃前、右の写真は清掃後のウォーターカップ

4 ミネラルの給与も忘れずに

自給粗飼料中のマグネシウムなどのミネラル量は、ほ場の施肥管理で変わります。適正な施肥を心がけるとともに、鉱塩(写真1)などでミネラルの補給をしましょう。

また、清潔な水の給与は、飼養管理の基本です。写真2の左のような汚れたウォーターカップの水では、下痢の発生も心配です。こまめに掃除し、新鮮な水を飲ませましょう。

いつでも気軽にお問い合わせください！ 畜産普及係 TEL:099-482-1119

農場における防疫対策を徹底しましょう！

畜産農家の皆様へ

毎月29日は、県内一斉消毒の日！

1 家畜伝染病の発生状況

口蹄疫

- 韓国で4年ぶりに口蹄疫が発生。
- 牛と山羊で11件確認(R5.5.22時点)

豚熱

- 平成30年以降の国内発生は89事例 (R5.9.20時点)
- 本年8月30日、佐賀県で発生、九州では31年ぶり。

高病原性鳥インフルエンザ

- 令和4年度シーズンは、全国で多発し、発生事例、殺処分対象羽数ともに過去最大。
- 全国で26都県、84事例発生 (R5.4.25時点)
- 本県でも13事例発生し、殺処分羽数は約137万羽にのぼった。

※国内、県内での家畜伝染病リスクが非常に高まっています！

2 飼養衛生管理基準の遵守

人による病原体の持ち込み・伝搬や野生動物等からの病原体感染を防止するため、飼養衛生管理基準を守り、効果的な消毒を実施しましょう！

- 畜舎周り、出入り車両の消毒や侵入制限
→車両はタイヤだけでなく、タイヤハウスやフロアマット、ペダル等の車内も消毒が必要です。病原体の農場間での伝播や外部侵入から農場を守りましょう。



- 畜舎出入り時の手指消毒や専用衣類の着用、踏込消毒槽の設置
→踏込消毒槽は、まず水槽で汚れを落としてから消毒槽を踏み込むことで消毒効果を上げることができます。靴底や衣服に付いた病原体を持ち込まないようにしましょう。



- 畜舎・堆肥舎周辺への柵、防鳥ネットの設置や環境整備、ネズミ等の侵入防止・駆除
→周辺の木の伐採や除草など環境整備を行うことで、野鳥やネズミが近づきにくくなります。柵やネットの設置も行い、野生動物の侵入を防ぎましょう。

